

SNOW

米大統領選におけるフェイスブック個人情報の大量流出と投票誘導、サウジアラビア政府を批判したジャーナリストの殺害など「監視」を背景とするニュースは毎日に増えています。2013年、アメリカ国家安全保障局 (NSA) 元契約職員のエドワード・スノーデン氏が暴露した世界監視システムの存在は世界を震撼させました。

スノーデン・ファイル徹底検証 日本はアメリカの世界監視システムにどう加担してきたのか

2016年に、日本人として初めてスノーデン氏に単独インタビューを行った小笠原みどりさんは、特定秘密保護法制定におけるNSAの圧力や、厚木基地などにあるNSA施設に日本政府が深く関与し、日本の人々の情報を網羅していたことなど、驚くべき事実を明らかにして私たちに大きな衝撃を与えました。(※アーカイブは下記)

小笠原さんは、その後も、「スノーデン・ファイル」の読解を続け、日本の戦後政治、特に「沖縄密約」を含む数多くの米国との密約と在日米軍の変容(日本を拠点とする米スパイ活動の歴史など)を現代史の中に位置づけ、監視技術の高度化を利用して姿を変えていく

8/17(土) 横浜市開港記念会館 1号室

〒231-0005 横浜市中区本町1丁目6番地

みなとみらい線日本大通駅徒歩1分、JR・市営地下鉄線関内駅徒歩10分

14:00 (開場 13:30)

代の権力の全体像に迫ろうとしています。東京五輪に向けテロを口実にした監視技術が大々的に売り込まれています。多くの人が便利で必要と思っているデジタル技術、あらゆる分野に広がるAIやIoT (internet of things)といった先端技術は大量監視を前提とし、個人データ全てが国家の利益のために使われるということが強まっていく、そんな未来で良いのでしょうか？

講師：小笠原みどり

(ジャーナリスト、社会学者)

参加費：700円 (学生無料)

問合せ・予約：himikana2016@gmail.com

080-6542-5329 090-5822-6927

(先着順、予約優先)

主催：ストップ秘密保護法かながわ

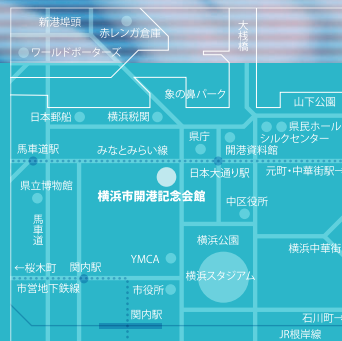
<https://himikana.wordpress.com>

www.facebook.com/himikana/

Facebook イベント： <https://bit.ly/32yp1bh>

予約はFacebookの「参加」クリックだけでなく

上記メールまたは電話にてお願いします。



小笠原みどり

ジャーナリスト、社会学者。横浜市生まれ。カナダ在住。94年早稲田大学法学部卒業、朝日新聞入社。社会部記者として、戦後補償、沖縄米軍基地、盗聴法や住民基本台帳ネットワークなどについて報道。05年からカナダ・クィーンズ大学大学院(修士課程)で監視研究の先駆者デヴィッド・ライアンに師事。16年エドワード・スノーデンに、日本人ジャーナリストとして初の単独インタビュー。18年同大学院で、近代日本の国民識別制度と植民地監視システムに関する論文で社会学博士号を取得。現在、オタワ大学特別研究員。著書に『スノーデン、監視社会の恐怖を語る』(毎日新聞出版)、『共通番号制度(マイナンバー)なんていらない!』(共著、航思社)など。

最新刊『スノーデン・ファイル徹底検証』(毎日新聞出版)を講演会場にて販売します。

スノーデン独占インタビュー・小笠原みどりさん帰国講演会 (2016年)

<https://himikana.wordpress.com/2016/08/31/report-0828/>

